

令和2年度第3回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和2年8月25日（火）午後1時30分～2時40分

■場 所：本庁舎8階 会議室B

■出 席：（敬称略）

（委 員）（8名）室 英治、塚原 仁、山田 義夫、増山 弘子、表 伸一郎、
六波羅 昭、小西 信生、成瀬 こずえ

（事務局）（1名）塚原 二郎

■欠 席：（敬称略）

（委 員）（1名）内山 雄太

■議 事

2 報告（進行の都合から報告よりはじめた）

令和2年度第2回検討調整会議事録については、事前に送付して確認をお願いしている。何かあれば次回に指摘・指導をお願いする。

1 議題

環境保全活動センターの今後のあり方等について

今回配布の資料について事務局より説明する。後で意見を伺いたい。また、本日で最終版としたい。

事務局説明

2ページ、見出しに「重点課題」を足した。ここは全体のまとめと目的に絞った。

4ページ、「用語について」を修正した。

5ページ、見出しに「役割と主な実績」を足した。数字データを更新した。

6ページ、見出しに「概要」を足した。英語表記を入れた。

7～10ページ、変更なし。

11ページ、活動センターのイベント写真を入れた。

12ページ、変更なし。

13ページ、図を変更した。

14～19ページ、変更なし。

20ページ、リーダー養成スケジュールが予定どおり実施できない可能性があるため、説明文の最後にコロナ感染症の影響について触れた。

21～23ページ、変更なし。

24ページ、写真からマークにした。

以上。

5分間で内容を確認してもらい意見を伺いたい。なお、要望書については

検討資料の話の後で検討します。

以下、委員意見

- ・環境パートナーシップが出ているが、市民協働と同じ意味であることを示した方が良いので、主旨として市民協働と同じ意味に使っていることを説明した方が良い。
- ・環境パートナーシップがいろいろと出てくるが、この説明をどこかに入れるべきである。注釈として下に入れる（市民協働の一つであるとか）。
- ・2ページの2行目の「もとづいて」を「おいて」にする。3行目の「明記」は何に明記されているのかわかるようにする。
- ・5ページの活動センターの実績について情報があるのか。エコプロ、環境まつり、田んぼの学校、環境授業の実施などイベント物を確認しておく。気が付いたものがあれば、担当へメールをする。活動センターだよりからも確認すること。
- ・9ページに「SDGs」を入れたらどうか。「SDGs」の一部は活動センターでも考えていること触れておく。であれば、7ページの対象図にも「SDGs」を入れる。SDGsは対象全体に係ることなので活動センターの下にカッコつきで「SDGsの推進」を入れる。
- ・10ページ、サポーターの人数の増加はどうか。登録者が活躍する場がない。サポーターが集まり学習する場となるイベントが実施できていない。
- ・13ページの事業者に以前協力をいただいたNECや東京ガスを入れること。
- ・14ページ、「運営体制の整備」の見出しを具体的にしわかりやすく「運営体制の法人化に向けて」などにする。
- ・求める活動センター講堂の定員50人はコロナ前の規模で設定なのか。
⇒ そうである。
- ・20ページ、ステップ1にある社団法人としての体制を整備、ステップ2の社団法人登録準備、ステップ3-aの社団法人としての団体登録の記述は、スケジュールがコロナ感染症によりズレ込んでいるために、はっきり明記しない。法人化の手続きはそんなに手間にはならない。委託の中で進めていきたい。手続きの期間としては1ヶ月程度となるが、現時点ではスケジュールが決められない。
- ・新しい施設の全体規模が定まらないため、サポーターの増員をどの程度行うか決められない。しかし、サポーターの募集ははじめなければならない。また、参加するサポーターの意識などにもよるが処遇についても検討が必要である。これらの内容・進行にもよるが、状況をみながら法人化のタイミングを計りたい。

- ・ 22 ページの数値を令和 2 年現在のものにすること。
- ・ 24 ページのマークはオーソライズされていないのでやめる。
- ・ この検討資料はどこに提出するのか。

⇒ 現時点では市長、生活環境部長を想定している。

- ・ 市長に渡す際は、八王子市と日野市の施設のパンフレットを付けること。
- このほかにも修正・意見があれば事務局の方に指示のこと。

追加資料説明

整備後の運営の様子について別資料を用意した。現在と新体制では何が、どう変わるのか。具体的なもので見える化してみた。増える新規プログラムと増える施設の利用状況を色で表示した。また、モデルケースとしてある 1 ヶ月の施設の運営状況を表示した。これにより施設の稼働率は 8 割以上となることがみえる。これまで環境団体の支援とうたっていたが、協働事業としてお互いが実施しやすい形にすることで実現できるようにする。

要望書について

- ・ 最初の文章がわからない。ICT をやめること。説明が難しくなった。
- 「計画」をとり、シンプルにする。
- ・ 活動センターを主語にするか、総合計画にも記されている。
- ・ 最後の署名を委員長名にする。
- ・ 「です・ます調」にする。
- ・ 「3 者」を「三者」にする。

これについては、委員長と事務局で手直しを行い、再度、委員の皆さんにメールで送るので確認するように。

3 その他

- ・ コロナ感染症対応策のためイベントがなく、活動センターだよりの記事のネタを探している。何かあれば広報部会、事務局に連絡をお願いする。

■次回開催予定日

令和 2 年度第 4 回府中市環境保全活動センター検討調整会

(通算 117 回)

日 時：令和 2 年 9 月 25 日（金） 午後 2 時 15 分～

場 所：本庁北庁舎 3 階 第 3 会議室